

## 2020第7回長距離記録会（改訂版）

1	主 催	一般財団法人 山梨陸上競技協会
2	主 管	一般財団法人 山梨陸上競技協会
3	期 日	令和2年12月12日（土）
		受 付 9：00 開始予定時刻 10：30

申込ファイルは年度で更新しております。2020年度の申込みファイルで申込みを行ってください。  
旧年度の申込ファイルで申込んでいる方が多くいます。また申込の際には注意事項をよく読み申込をしてください。  
間違いや記入漏れやミスが多数あります。

**【アスリートビブスと腰ナンバー標識はレーン番号を記載。レーン番号はプログラムを確認】**

・アスリートビブス（長距離ナンバー：大きさは、横24cm以内×縦20cm以内とし、数字の大きさは縦最低6cm～最高10cmとする。腰ナンバー標識は18cm×12cmを標準とする。）は、各自用意してください。

**※必ず黒のマジックで濃くはっきりと記入すること。**

また申込は目標タイムです。この大会で目標にしている記録で申込をしてください。

4	会 場	山梨中銀スタジアム
5	種 目	男 子 小学生 1000m 中学生以上 3000m・5000m 女 子 小学生 800m 中学生以上 2000m・3000m
6	競技規定	令和2年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項による。
7	参加資格	令和2年度日本陸連登録者（小中学生は除く）
	参加制限	・種目は1人1種目までとする。 ・ <b>県内在住者と県外は1チーム5名以内10チーム先着50名まで</b> ・各組の最大人数は、原則25名人程とする。（参加総数300名程度を予定）
	無観客試合	観客席に入場できるのは、入場許可証を持っている各チーム最大3名【監督・コーチ・マネージャー】 ゴール付近出入口にて入場許可証による入場制限を行なう。 サイド・バックスタンドにいる全員が「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。 大声を出しての応援は禁止とする。 <b>※小学生の保護者は、各1名入場許可証にてゴール付近出入口より対象の競技時間のみ入場できる。</b>
8	参加料	一般・高校生800円・中学生600円・小学生400円
9	申込期日	令和2年12月4日（金）必着
10	申 込 先	〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部3番地 山梨県立笛吹高等学校 齋藤 賢志 e-mail <a href="mailto:s.saito@kai.ed.jp">s.saito@kai.ed.jp</a> TEL(055-262-2135) Fax(055-262-6381) 携帯(090-2223-1438)
11	注意事項	・申込ファイルは一般財団法人 山梨陸上競技協会 HP 内にあります。 ・ <b>アスリートビブスと腰ナンバー標識</b> は各自で作成してください。 ・申込締切後は、組の変更も含め一切受け付けません。 ・参加料は記録会開催日にお支払いください。（当日棄権した選手の分も） ・申込の状況で開始時間が変更になる場合もあります。 ・ <b>大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。</b> ・各自傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。 ・主催者は競技中に発生した傷害や事故等に対して応急処置は行おうが、以後の責任は一切負わない。 ・ <b>山梨県長距離記録会厚底シューズの扱いについて（別紙）を必ずご一読ください。</b> ☆WA 規則を適用し、規格外シューズでの参加は認めません。 <b>※但し、小学生は、今回のルール改正（WA）の適用外とします。</b>
12	新型コロナウイルス対策	第7回長距離記録会、新型コロナウイルス感染防止対策マニュアルを厳守 山梨陸上競技協会HPから、体調管理チェックシートを受付に提出すること。 取得した個人情報は感染予防対策を目的としてのみ利用する。また、保健所・医療機関等の第三者への情報を提供する場合がある。 取得した個人情報は大会終了後1カ月保管する。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄を行い、廃棄した証を保管する。
13	個人情報	主催者は個人情報保護法に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱う。 なお、取得した個人情報は、競技会の資格審査、プログラム編成および陸上競技に必要な連絡等のみに利用する。
14	そ の 他	・ <b>今後の社会情勢（コロナ感染状況）や災害気象情報によって競技会を中止せざるを得ない場合は、前日までにHPに掲載するので確認ください。</b>

\*その他不明な点がございましたら、笛吹高校「齋藤」まで御連絡下さい

## 山梨県長距離記録会厚底シューズの扱いについて

ワールドアスレティックス（WA）規則 143 条の再改訂が決定され、2020 年 7 月 28 日より有効となりました。日本陸上競技連盟では、この改訂をどの競技会にまで適用するかなど日本国内での適用については追って決定するとしていますが、WA ルールに従わず実施された競技会には、様々な制約が生じることになり、日本陸上競技連盟からは、改訂されたルールを推奨するという発表がされています。

山梨陸上競技協会では、日本陸上競技連盟の通知に基づき、靴底の厚さ（別紙）のルールを適用した競技会を推奨していますが、運営面や靴底計測器等の整備状況から、目視と自己申告により、競技会を実施しております。

山梨県長距離記録会の厚底シューズの扱いについては、山梨陸上競技協会の対応【WA 規則を適用しない場合は、シューズの計測体制を取らなくてはならない。】に準じるとともに、2020 年 12 月 1 日以降は国内の全ての公認競技会において改定された WA 規則を適用することを踏まえて、目視と自己申告及び必要に応じた計測により「厚底シューズ」使用の有無を確認することといたします。具体的な対応は次の通りです。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【第 5 回及び第 6 回記録会】

○招集において、厚底シューズ使用者がいない場合は、通常に実施します。

（目視と自己申告及び必要に応じた計測による確認）

○使用者がいた場合は、記録一覧、記録集の中に「厚底シューズ着用」の注釈「(TR5)」と付記いたします。

（目視と自己申告及び必要に応じた計測により確認）

※小学生については、公認対象ではありませんので、今回のルール改正の適用外とします。

### 【第 7 回記録会】

WA 規則を適用し、規格外シューズでの参加は認めません。

※小学生については、公認対象ではありませんので、今回のルール改正の適用外とします。（JAAF 日本陸上競技連盟公式サイトシューズ規程改定に関する Q&A より）

※この件に関する問い合わせは次までお願いします。

一般財団法人山梨陸上競技協会  
強化委員会長距離担当 山下 博  
携帯番号 090-4835-1921